

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
VII-8	中原区市民提案型事業	継続	平成19年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	企画課	対象者	—	■当初予定事業 □緊急対応事業	
事業形態	□直営 □一部委託 ■全部委託 □その他( )	関連事業局・事業内容	市民・こども局		
目的及び内容	地域社会が抱える課題解決のための事業提案を市民から募集し、参加と協働によるまちづくりを推進することを目的に、市が策定した「協働型事業のルール」の概念に基づき、区役所を地域における協働の窓口として、地域における市民活動の支援を行う。				
予算額	3,554,000 (円)	決算額	446,550 (円)	不用額※	3,107,450 (円)
※不用の理由	提案を受けた事業の予算が想定より低く実施されたため。				
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】		22年度は、「のんびりゆったり親子で育つ事業」「身近な魅力を写真で伝えて！コンテスト事業」の2事業を実施した。		
	 <p>「身近な魅力を写真で伝えて！コンテスト事業」優秀作</p>		<p>「のんびりゆったり親子で育つ事業」では、幼児をもつ保護者が子育てや地域での支えあいについて学ぶ機会を提供し、子育てに関する悩みを共有する中で子育て中の保護者のネットワーク作りを行うことを目的に9回の講座を開催した。「身近な魅力を写真で伝えて！コンテスト事業」では、身近にある景色や生活風景を見直すきっかけを参加者が感じ、自分なりの「まちの魅力」を認識することにより、郷土意識や中原区への愛着につながっていくことを目的にコンテストを実施した（98点の応募、優秀作5点、入選作品9点）。</p>		
		実施時期 (開催日/回数等)	—	参加人数等	—

2 事業評価

評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）
市が推進する「市民と協働」を協働型事業のルールに基づき実施することは、市民自治の観点から重要である。また、地域の課題を地域特性や区民の目線から洗い出し、協働の手法により解決することは、区が実施する地域課題対応事業のモデルケースとしても重要である。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
■見直し・改善の上継続 □終了を見越して継続する □現状どおり □終了する	事業の選定方法、協働の手法などを見直しの上、より効果的な事業の実施を目指す。事業提案型（区民が区民目線で地域の課題を発見し、行政と協働により解決を図る手法を提案するもの）、事業実施団体募集型（区民会議などから提案された地域課題の解決に向けた活動をする団体を募集するもの）の2つの方法で実施する。	A

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

さらなる事業の周知に取り組む必要がある。
----------------------

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
Ⅷ-1	中原区協働推進事業一般経費	継続	平成14年度	企画課

1 事業概要

事業実施主体	企画課	対象者	—	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )	関連事業局・事業内容			
目的及び内容	協働推進事業の実施に必要な事務用品等の購入、複写品費、郵送などに経費の支出を行う。 また、区のシンボルマーク及び区の花パンジーのマークを区民に周知するため、同マーク入り封筒の製作を行う。				
予算額	1,053,000 (円)	決算額	973,006 (円)	不用額※	79,994 (円)
※不用の理由					
結果・成果	<b>【事業実施状況・成果物などの写真等】</b>  (シンボルマーク入り封筒)		① 資料送付等に使用する、区のシンボルマーク及び区の花マーク入りの封筒を10,000枚(長3:5,000枚、各2:5,000枚)作成 ② 再生紙やフラットファイルなどの事務用品の購入。 ③ 複写品、郵送料への支出		
	実施時期 (開催日/回数等)	—	参加人数等	—	

2 事業評価

評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)

区のシンボルマーク及び区の花マーク入り封筒は、区役所各課で使用され、同マークのPRに役立った。各事業に使用する事務用品を購入することで、円滑な事業執行に寄与した。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する	地域課題対応事業の執行に必要な、事務用品費、複写品費、郵送料を引き続き調達する必要があるため、次年度以降も現状どおり事業を実行する。	B

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

--

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

番号	事業名	新規・継続	開始年度	所管課
Ⅷ-2	緊急対応経費	継続		企画課

1 事業概要

事業実施主体	-		対象者	-		<input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業 <input type="checkbox"/> 緊急対応事業
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )		関連事業局 ・事業内容			
目的及び内容	区民要望等緊急対応が必要となる状況に対応する経費					
予算額	1,971,000 (円)	決算額	0 (円)	不用額※	1,971,000 (円)	
※不用の理由	緊急性の高い事業を優先して実施していった結果、不用が生じた。					
結果・成果	【事業実施状況・成果物などの写真等】		当初予算を使用し、次の事業を実施した。 ・Ⅲ-10 安心子育てに向けた普及啓発事業  また、次の事業の緊急拡充分に充当した。 ・Ⅰ-3 案内サイン情報更新事業 ・Ⅱ-3 なかはらパンジー体操事業 ・Ⅳ-2 中原区STOP!ヒートアイランド事業 ・Ⅶ-2 中原区イメージアップ推進事業 ・Ⅶ-6 区役所サービス向上事業			
			実施時期 (開催日/回数等)		参加 人数等	

2 事業評価

評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)
緊急対応が必要な事業を実施し、安全安心のまちづくりや、魅力ある区づくりの推進をすることができた。

3 事業の方向性

次年度以降の事業計画	現在までの成果・具体的な展開方針	優先度
<input type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続 <input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 終了する		C

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

--